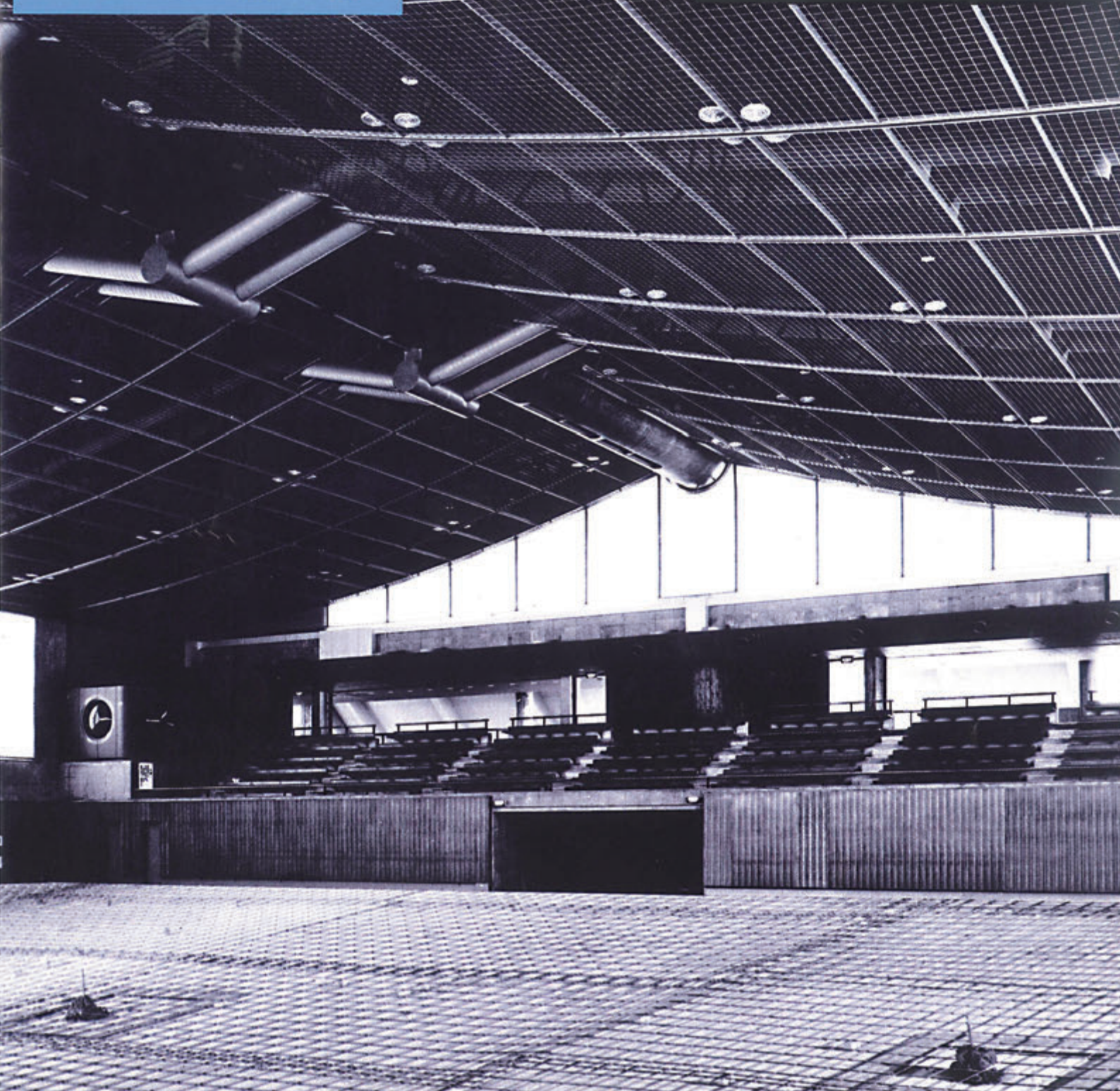


溶接金網
鉄筋格子
(異形鉄筋金網)

異形鉄線溶接金網

WIRE MESH

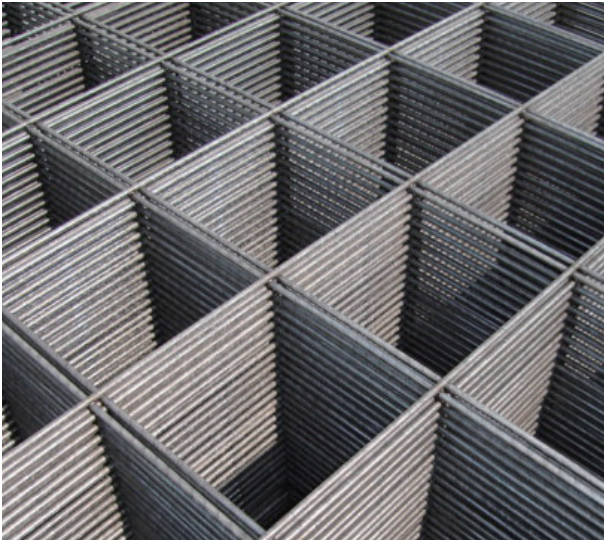
別称 ウエルドワイヤーメッシュ



株式会社 トーアミ

溶接金網 (ワイヤーメッシュ)

「コンクリートあるところ溶接金網あり」といわれるように溶接金網はコンクリートの補強材として土木建築の基礎、床、壁などの多様な用途に使用されています。



ワイヤーメッシュ



ワイヤーメッシュの使用例

◆溶接金網の特長

●労務工数の削減・工期の短縮

少数の配筋工で、しかも熟練工でなくても施工できます。特にスラブ、壁配筋には最適で、大幅に労務工数を削減できます。

●鉄筋量の削減・建物耐久性の向上

普通鉄筋に比べて許容応力度が高いので、鉄筋量を減らせます。加えて、ヒビ割れ制御能力が高く、建物の耐久性が向上し、維持費が節約できます。

●配筋精度が正確・配筋作業が容易

厳格な JIS 管理工場生産された金網は材質、網目、長さの全てにおいて正確です。堅固なシート状ですので、配筋も乱れず作業性が良好で、コンクリート打設時の乱れもありません。

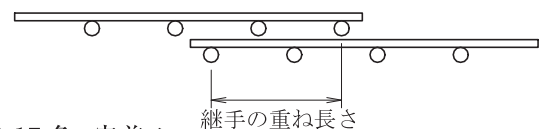
●配線・配管工事が容易

縦線に溶接された横線のせん断強度（溶接点のはく離に耐える力）によってコンクリートとの付着効果を発揮します（溶接点せん断強度は $250\text{N}/\text{mm}^2$ 以上）。従って継ぎ手方法は、「重ね合わせ継ぎ手」となります。

※日本建築学界編 鉄筋コンクリート構造計算基準・同解説 (RC 基準、2010 年版)

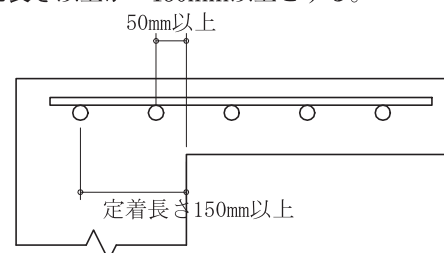
< 16条 付着および継手 >

(6) 溶接金網の重ね継手は、重ね長さを最外端の横筋間で測った距離とし、横筋間隔に50mmを加えた長さ以上かつ150mm以上とする。



< 17条 定着 >

部材固定端における溶接金網の定着では、仕口面から最外端の横筋までの長さを横筋間隔に50mmを加えた長さ以上かつ150mm以上とする。



◆サイズと重量

ご注文にスムーズにお応えできるよう豊富なサイズを標準在庫品としています。

標準在庫品の幅と長さは **2.0m×4.0m**、**1.0m×2.0m** です。

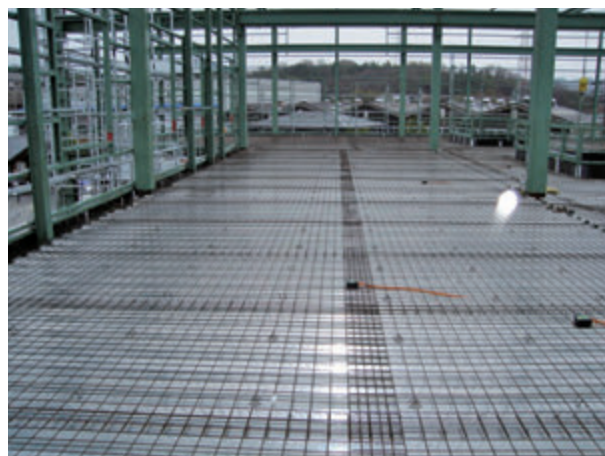
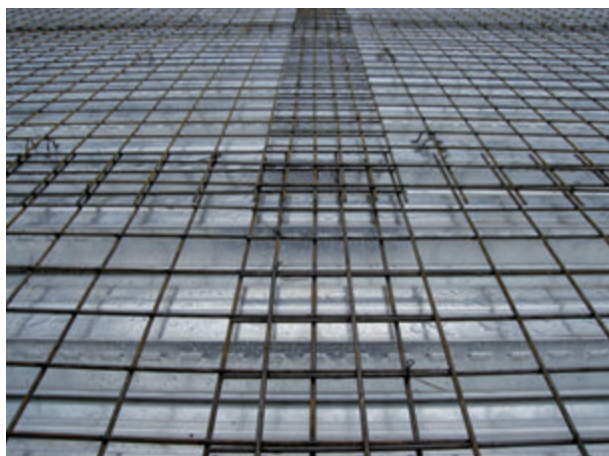
< 標準在庫品 >

線径 (mm)	網目 (mm)	幅 × 長さ		重量 (kg/㎡)
Ø 6.0	50 × 50	1m × 2m	—	8.88
	75 × 75	1m × 2m	2m × 4m	6.10
	100 × 100	1m × 2m	2m × 4m	4.44
	150 × 150	1m × 2m	2m × 4m	3.11
	200 × 200	1m × 2m	2m × 4m	2.22
Ø 5.5	100 × 100	1m × 2m	2m × 4m	3.73
	150 × 150	1m × 2m	2m × 4m	2.61
Ø 5.0	50 × 50	1m × 2m	—	6.16
	100 × 100	1m × 2m	2m × 4m	3.08
	150 × 150	1m × 2m	2m × 4m	2.16
Ø 4.0	50 × 50	1m × 2m	—	3.94
	100 × 100	1m × 2m	2m × 4m	1.97
	150 × 150	1m × 2m	2m × 4m	1.38
Ø 3.2	50 × 50	1m × 2m	—	2.52
	75 × 75	1m × 2m	—	1.73
	100 × 100	1m × 2m	2m × 4m	1.26
	150 × 150	1m × 2m	2m × 4m	0.88
Ø 2.6	50 × 50	1m × 2m	—	1.67
	100 × 100	1m × 2m	—	0.83

注：重量は 1m×2mにて換算

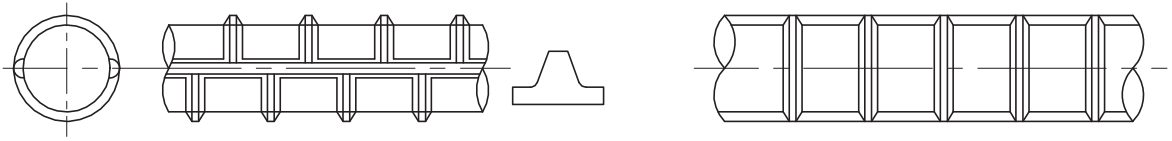
※ 実際の在庫品は地域により多少異なりますので、最寄の弊社各事業部までお問い合わせください。

※ 上記以外のサイズにつきましても、お問い合わせください。



鉄筋格子 (異形鉄筋溶接金網)

異形棒鋼



異形棒鋼SD295Aを縦・横交差溶接(マルチスポット溶接)し、シート状の剛体に仕上げた金網が鉄筋格子(異形鉄筋溶接金網)です。配筋の省力化、工期短縮を図り、品質保証のできる配筋材です。この鉄筋格子は既にUR・国土交通省・JR、民間の高層建築および土木分野に幅広く採用されて高い評価をいただいております。

< 標準在庫品 >

単位: kg / m²

網目 (mm)	鉄筋格子 (異形鉄筋格子) SD295A		
	D6	D10	D13
100 × 100	4.61	10.36	—
150 × 150	3.05	6.86	12.19
200 × 200	—	5.18	9.20
250 × 250	—	4.06	7.21
300 × 300	—	3.50	6.22

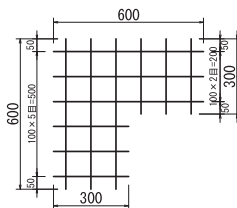
注: 重量は2m×4mにて換算

※ 表示は標準在庫品です。実際の在庫品は地域により異なりますので、最寄の弊社各事業部までお問い合わせください。

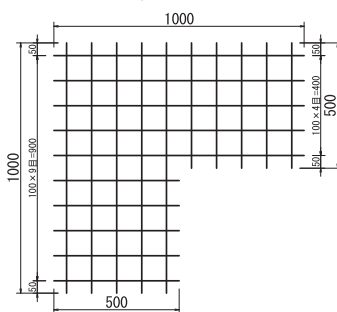
※ 1m×2m、2m×4mを在庫しておりますが、それ以外のサイズ・網目やSD345等につきましても、お問い合わせください。

開口補強用溶接金網 (L型メッシュ)

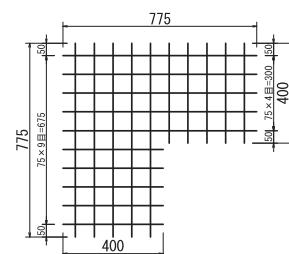
TL-1型 φ6.0×100 600×300m/m (5×2目) 1.20kg/枚
TL-2型 D6×100 600×300m/m (5×2目) 1.34kg/枚



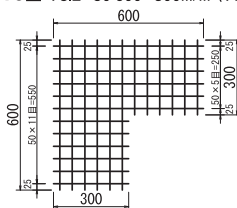
TL-5型 φ6.0×100 1,000×500m/m (9×4目) 3.33kg/枚
TL-6型 D6×100 1,000×500m/m (9×4目) 3.74kg/枚



TL-7型 φ6.0×75 775×400m/m (9×4目) 2.61kg/枚
TL-8型 D6×75 775×400m/m (9×4目) 2.93kg/枚
TL-9型 D10×75 775×400m/m (9×4目) 6.58kg/枚



TL-10型 φ3.2×50 600×300m/m (11×5目) 0.68kg/枚



鉄筋コンクリート壁の開口部に生じやすいひび割れ防止に威力を発揮します。

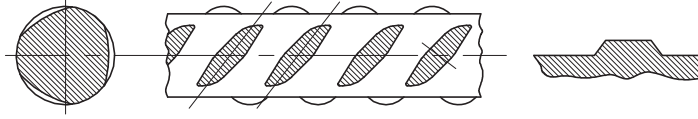
※ 表示は標準在庫品です。実際の在庫品は地域により異なりますので、最寄の弊社各事業部までお問い合わせください。

※ その他のサイズについても製作可能です。

トーアミCDメッシュ

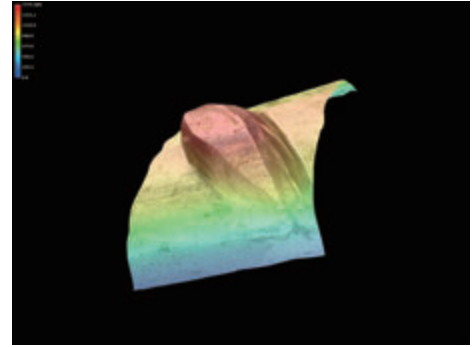
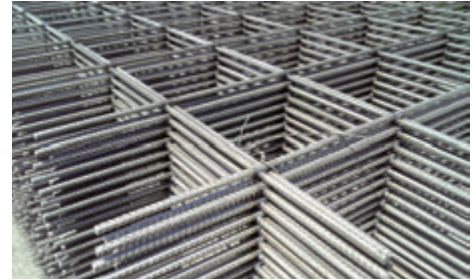
(財)日本建築総合試験所 GBRC 性能証明 第07-16号 改

異形鉄線



トーアミCDメッシュは、JIS G 3532鉄線に規定された異形鉄線を使用した溶接金網です。溶接点のせん断強さや溶接点を含む機械的性質をJIS G 3551溶接金網の規定より高度な保証内容とし、これにより突き出し部延長筋及び添え筋での継ぎ手・定着を可能としました。また、トーアミCDメッシュを用いた合成スラブでは重ね継ぎ手の有無にかかわらず、**2時間の耐火性能***の判定基準を満足することを確認しています。

※防耐火性能試験・業務方法書4.1耐火性能試験・評価方法



◆トーアミCDメッシュの特長

継ぎ手部におけるメッシュの重なりが少なく、「かぶり」の確保が容易となる。

端部直交筋の省略により、重量を約10%軽減でき、コスト削減につながる。

異形鉄線を使用することにより、コンクリートのひび割れ分散性が向上する。

※「トーアミCDメッシュ」は(株)トーアミの登録商標です。

◆製品比較表

		異形鉄線溶接金網 JIS G 3551 (通称：CDメッシュ)	
		(通常のCDメッシュ)	トーアミCDメッシュ (性能証明取得CDメッシュ)
溶接点	せん断強さ	両外側線以外の同一横線上の任意の4点を試験し、その平均値が220N/mm ² 以上 溶接点のはく離は、「全溶接点の4%以下」 「同一線上の全溶接点の1/2以下かつ全溶接点の2%以下」	平均値ではなく、 個々の値で250N/mm²以上 溶接点は、 全点においてはずれの無いこと
	継ぎ手	直交筋効果活用型	最外端の横筋間で測った重ね長さが「横筋間隔に50mmを加えた長さ以上かつ150mm以上」
延長筋型		×	35d以上の重ね継ぎ手 (Fc：30~60N/mm ² の場合は30d以上)

詳細は、トーアミCDメッシュのカタログをご覧ください。弊社各事業部までお問い合わせください。

創 業 明治20年
製 造 品 目 溶 接 金 網
異 形 鉄 筋 金 網
特 殊 溶 接 金 網



J I S G 3 5 5 1 レギュラー溶接金網・鉄筋格子
デザイン溶接金網・鉄筋格子

日本工業規格認証取得工場

株式会社 トーア三

関 東 事 業 部

〒270-1406 千葉県白井市中98-76
TEL (047) 491-5540 (代)
FAX (047) 491-5544

中 部 事 業 部

〒444-3624 愛知県岡崎市牧平町字岩田3-43
TEL (0564) 82-3444 (代)
FAX (0564) 82-2310

関 西 事 業 部

〒630-0142 奈良県生駒市北田原町1186-10
TEL (0743) 79-1131 (代)
FAX (0743) 78-7538

中 国 事 業 部

〒701-4276 岡山県瀬戸内市長船町服部488-1
TEL (0869) 26-2264 (代)
FAX (0869) 26-2639

北 九 州 事 業 部

〒820-0073 福岡県飯塚市平恒75-1
TEL (0948) 24-1321 (代)
FAX (0948) 28-5207

南 九 州 事 業 部

〒885-0003 宮崎県都城市高木町7176-1
TEL (0986) 38-1166 (代)
FAX (0986) 38-1027

代理店